

COLARE TIMES

2023

12

December



- 10月7日(出)～12月24日(日) コラーレ・ラリー「防災グッズ」
- 12月3日(日) ① 10:00 ② 14:00 映画の森「ぼけますから、よろしくお願ひします。おかえり お母さん」
- 12月3日(日) 開演 12:45 コラーレ・マーブルステージ コラーレ・ココロ合唱隊
- 12月9日(出) 開演 14:00 パフォーミングアーツのエントランス 木場大輔(胡弓) & 日原暢子(箏)
- 12月16日(出) 開始 14:00 はじめてのドキワク体験♪ 味噌づくり 定員となりました
- 1月6日(出)～3月10日(日) コラーレ・ラリー「モンゴルで出会える動物たち」
- 1月13日(出)・14日(日) 映画の森(優秀映画鑑賞推進事業) 不朽の名作日本映画特集
「ニンゲン合格」「どついたるねん」「つぐみ」「Wの悲劇」

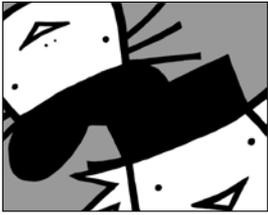
●● 年末年始休館のお知らせ ●●

[休館期間] 12月29日(金)～1月3日(水)
2024年もご来館をお待ちしております。

パ・ド・ドゥ

レストラン **Pas de deux** 閉店のお知らせ

2023年11月27日(月)をもって閉店することとなりました。
これまで長きにわたりご愛顧いただき、ありがとうございました。
コラーレのレストランに関して、再開の時期は今のところ未定ですが、
決まり次第、HPやSNS等で改めてご案内いたします。



コラーレ・ラリー「防災グッズ」

コラーレのどこかにある、「防災グッズ」を紹介したカードを探しましょう。
時間制限はないので、ゆっくりとコラーレを散策しながら遊べる「カード探しゲーム」です。
抽選で、セロリとパセリの「オリジナルグッズ（文房具など）」をプレゼント！

■ 10月7日(土)～12月24日(日)/毎週水曜が休館 ■ 参加無料



映画の森「ぼけますから、よろしくお願いします。おかえり お母さん」

認知症の母と老老介護する父の暮らしを、ひとり娘の信友直子監督が記録したドキュメンタリー。
95歳から始めた父の家事が日々上達していく日々。
一方、母の認知症はさらに進行し、ついに脳梗塞を発症して入院生活が始まる。

■ 12月3日(日) ① 10:00 ② 14:00 ■ 一般 1,000円 高校生以下 500円



コラーレ・マーブルステージ コラーレ・ココロ合唱隊

普段着で気軽に楽しめる、30分間のパフォーマンス。
今回は、ココロ合唱隊による歌をお楽しみください。
[出演] ココロ合唱隊（合唱）、河村はるみ（指揮）、橋本美香（伴奏）

■ 12月3日(日) 開演 12:45 ■ 入場無料



パフォーミングアーツのエントランス 木場大輔（胡弓）& 日原暢子（箏）

初心者も気軽に楽しむことができる、舞台芸術の入門公演。
パフォーマンスだけでなく、解説やエピソードなどもお楽しみいただけます。
今回は、木場大輔と日原暢子が、日本の伝統楽器である胡弓と箏の世界へ誘います。

■ 12月9日(土) 開場 13:30 開演 14:00 ■ 一般 3,000円 高校生以下 1,000円



コラーレ・ラリー「モンゴルで出会える動物たち」

コラーレのどこかにある、「モンゴルの動物」を紹介したカードを探しましょう。
時間制限はないので、ゆっくりとコラーレを散策しながら遊べる「カード探しゲーム」です。
抽選で、セロリとパセリの「オリジナルグッズ（文房具など）」をプレゼント！

■ 1月6日(土)～3月10日(日)/毎週水曜が休館 ■ 参加無料



映画の森（不朽の名作日本映画特集）

- ① ニンゲン合格 …… 1月13日(土) 開映 10:30 / 500円
- ② どついたるねん …… 1月13日(土) 開映 14:00 / 500円
- ③ つぐみ …… 1月14日(日) 開映 10:30 / 500円
- ④ Wの悲劇 …… 1月14日(日) 開映 14:00 / 500円



映画の森「土を喰らう十二ヵ月」

作家・水上勉の料理エッセイを原案に、四季折々の食で綴る人生ドラマ。
人里離れた山荘で暮らす作家のツトムは、畑の野菜や山菜の料理をいただくのが日々の楽しみだ。
[監督・脚本] 中江裕司 [出演] 沢田研二、松たか子、火野正平、奈良岡朋子

■ 2月4日(日) ① 10:00 ② 14:00 ■ 一般 1,000円 高校生以下 500円



コラーレ・マーブルステージ 西村孝徳 & 箏演奏グループ Woal

普段着で気軽に楽しめる、30分間のパフォーマンス。
今回は、ヴァイオリンと箏の演奏をお楽しみください。
[出演] 西村孝徳（ヴァイオリン）、箏演奏グループ Woal（折谷京子、福田雅子、西村志麻）

■ 2月4日(日) 開演 12:45 ■ 入場無料



カラーレ映画の森

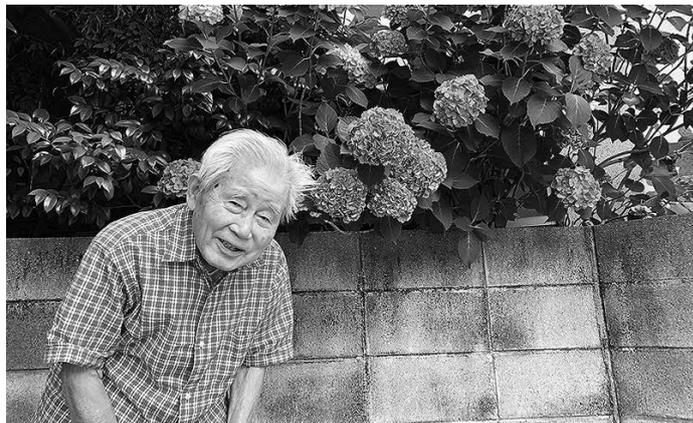
大画面・大音響で映画を観よう！

ぼけますから、よろしく申し上げます。 ～おかえりお母さん～

2018年に動員20万人を超える大ヒット。
深い感動で包んだあの物語に続きがあった――。

東京で働くひとり娘の「私」(監督・信友直子)は、広島県呉市に暮らす90代の両親を1作目完成後も撮り続けた。

2018年。父は家事全般を取り仕切れるまでになり日々奮闘しているが、母の認知症はさらに進行し、ついに脳梗塞を発症、入院生活が始まる。外出時には手押し車が欠かせない父だったが、毎日1時間かけて母に面会するため足を運び、母を励まし続け、いつか母が帰ってくるためのと98歳にして筋トレを始める。その後、一時は歩けるまでに回復した母だったが新たな脳梗塞が見つかり、病状は深刻さを極めていく。そんな中、2020年3月に新型コロナの感染が世界的に拡大。病院の面会すら困難な状況が訪れる。それでも決してあきらめず奮闘する父の姿は娘に美しく映るのだった――。



母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ。
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道。

認知症とともに生きることの大変さや家族の苦労など日本全体が抱える高齢化社会の問題を含みながらも、映し出されるのは、こんな風に生きられたらと憧れを抱かせてくれるような、幸せな夫婦の姿。現実を冷静に映し出そうとする監督としての立場と、実の娘であるというふたつの立場で葛藤しながら撮り続けた。老いや介護を扱った作品は数多くあるが、どの家庭にも起こりうる宿命を優しく見つめた本作は、家族でなければ撮れない貴重な人生の記録である。

<ドキュメンタリー> 2022年/日本/101分
監督・撮影・語り：信友直子
プロデューサー：濱潤、大島新、堀治樹



- 2023年12月3日(日) ①開映 10:00 ②開映 14:00 [①日本語字幕付 ②通常上映]
- カラーレ(カーターホール) ■ 全席自由 一般1,000円 高校生以下500円



2

はみだし
TIMES

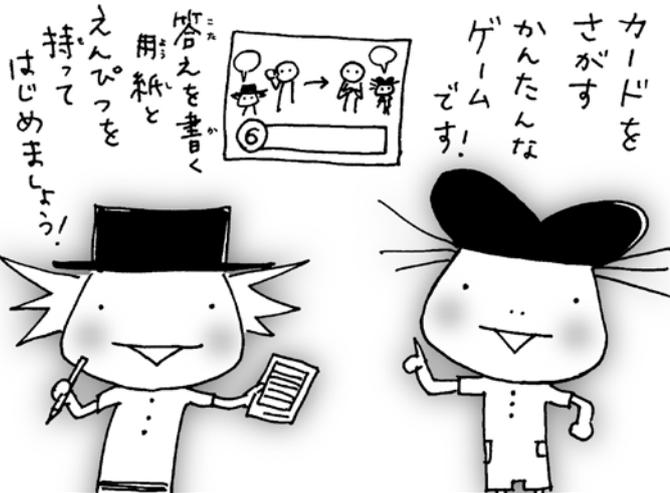
信友直子監督は、1961年広島県呉市生まれ。父・良則、母・文子のもとで育つ。2018年に『ぼけますから、よろしく申し上げます。』で長編監督デビュー。全国99劇場10万人を動員する大ヒットとなり、令和元年の文化庁映画賞・文化記録映画大賞など数々の荣誉に輝く。



コラーレ・ラリー

コラーレのどこかにある
15枚のカードをさがそう！

防災グッズ



コラーレを探索するコラーレ・ラリー。今回セロリとパセリが紹介するのは、「防災グッズ」。

日本では年々、地震や台風など、大規模な自然災害が目立ってきています。もしもの時のために、防災グッズの準備はしていますか？ 用意しておくべき「防災グッズ」を、セロリとパセリが紹介します。

コラーレのどこかにあるカードを探しましょう。時間制限はないので、ゆっくりとコラーレを散策しながら遊べる「カード探しゲーム」です。

- 遊び方の説明は、エントランス（入口）にあります。
- 期間中、好きな時間にまわってください。
制限時間はありません。

- 2023年10月7日(土)～12月24日(日)
- 参加無料 …… 毎週水曜日が休館

正解者の中から抽選で20名にセロリとパセリの「オリジナルグッズ（文房具等）」をプレゼント！

入場
無料

いろいろどりのミニライブをコラーレで♪

コラーレ・マーブルステージ

2023年12月3日(日) 開演 12:45 (約30分間)

コラーレ・ココロ合唱隊

- [出演] ココロ合唱隊 (合唱)
河村はるみ (指揮)、橋本美香 (伴奏)
- [演奏曲] ♪ ハナミズキ
♪ ひまわりの約束 他



2024年2月4日(日) 開演 12:45 (約30分間)

西村孝徳 & Woal (ヴァイオリン&箏)

- [出演] 西村孝徳 (ヴァイオリン)
箏グループ Woal (折谷京子、福田雅子、西村志麻)
- [演奏曲] ♪ 情熱大陸
♪ アイネ・クライネ・ナハトムジーク 他





パフォーマンスはもちろんのこと、
解説やエピソードなどもお楽しみいただける、
舞台芸術の入門公演。
ファンはもちろん、初心者も気軽にお楽しみください。
今回は、木場大輔と日原暢子が、
日本の伝統楽器である胡弓と箏の世界へ誘います。

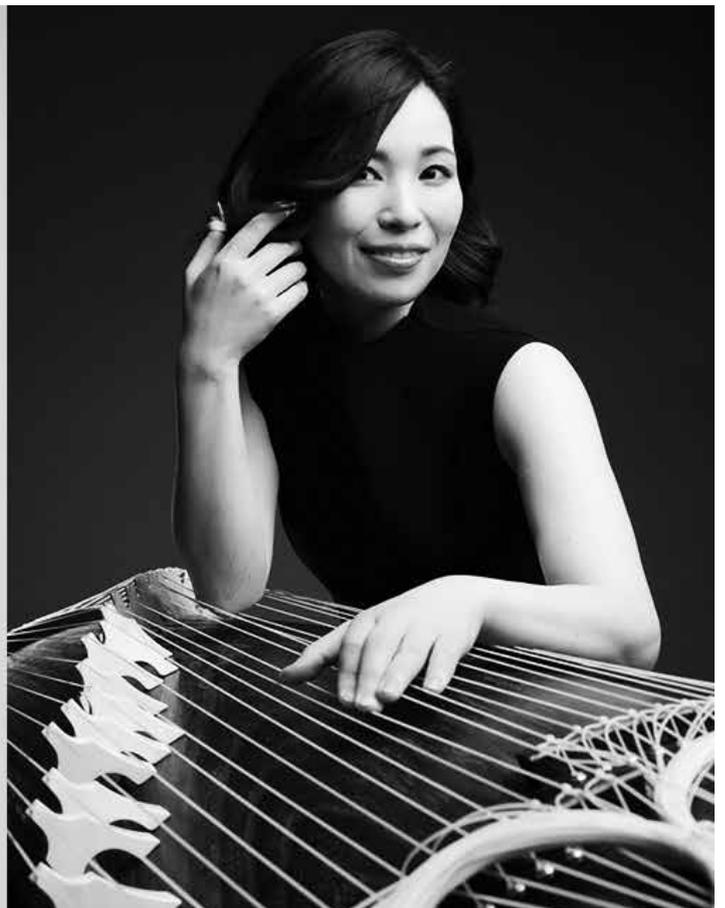
[演奏曲目]

- ♪ ミッション・インポッシブルのテーマ
 - ♪ 宮城道雄「春の海」
 - ♪ 富山民謡「越中おわら節」 ほか
- ※内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



木場 大輔 (胡弓) KIBA Daisuke

淡路島出身。甲陽音楽学院にて音楽理論とピアノを学ぶ。古典胡弓を原一男師に師事。一方で京都・大阪・東京の古典胡弓および文楽、風の盆、尾張万歳など日本各地で伝わる胡弓の奏法を研究。それらを組合せた演奏法の開発や、低音域を拡張した四弦胡弓の開発、作曲など、胡弓の伝統に新たな光を当てている。古典から現代邦楽、ユニット活動、異ジャンルとの共演まで幅広く活動を展開中。作曲では、胡弓独奏曲から邦楽器や世界の伝統楽器との作品まで展開している。「木場大輔 胡弓の会」「絹擦会」代表。



日原 暢子 (箏) HIHARA Yoko

岐阜県出身。九州系地歌箏曲家 岩田柔柯に師事。現代邦楽および二十五弦箏を二代野坂操壽に師事。東京藝術大学邦楽科卒業、同大学大学院音楽研究科修了。在学中、アカンサス音楽賞及び同声会新人賞受賞、宮内庁皇居桃華楽堂にて御前演奏を務める。桐朋芸術短期大学日本音楽専修専攻科及び研究生修了。賢順記念全国箏曲コンクールにて銀賞及び福岡県知事賞受賞。利根英法記念邦楽コンクール「古典」にて優秀賞受賞。令和4年度(第77回)文化庁芸術祭音楽部門にて新人賞受賞。

■ 2023年12月9日(土) 開場 13:30 開演 14:00 ■ コラーレ (マルチホール)
■ 全席自由 (ドリンク付) 一般 3,000円 高校生以下 1,000円 障がい者手帳をお持ちの方 2,500円 (当日・各 300円高)
● 未就学児の入場はご遠慮願います。 ● 車椅子の方、補助犬をお連れの方は、座席の相談を承りますので、コラーレまでお問い合わせください。

4 はみだし TIMES 富山市八尾地域で歌い継がれている「越中おわら節」は、富山県の代表的な民謡。江戸時代から伝わり、大正から昭和にかけて洗練された。伴奏に胡弓が入るのは、全国の民謡でも珍しい。胡弓の悲しげな、むせぶような響きが、この民謡に独特の味わいをもたらしている。



カラーレ映画の森

優秀映画鑑賞推進事業

大画面・大音響で映画を観よう！

ニンゲン合格

『ドライブ・マイ・カー』(2021、濱口竜介監督)で、全米批評家協会賞主演男優賞に輝くなど、世界的にも注目を集める西島秀俊の27歳のときの主演作。西島演じる豊は、中学生の時に遭った交通事故による10年間の昏睡状態から奇跡的に目覚める。しかし、家族は離散しており、父の大学時代の友人で、廃棄物回収業者の岩雄が面倒をみることに。豊はもう一度みんなで暮らすことを求め、家族で開いていたポニー牧場を再建しようとする。

スリラーやアクションの斬新な演出が評価されていた黒沢清監督による、初の本格的家族ドラマ。人物が壁の染みのように見えるまで照明を抑えたシーンなど、冒険的な演出が冴える。人間がそこに存在していること自体の不思議さと不気味さにまで立ち戻り、家族の意味を根源的に問い直した一本。



1999年 / 109分

脚本・監督：黒沢清

出演：西島秀俊、りりィ、菅田俊、麻生久美子、役所広司、哀川翔

■ 2024年1月13日(土) 開場 10:00 開映 10:30

■ カラーレ (カーターホール)

■ 全席自由 500円



どついたるねん

「浪速のロッキー」との異名をとったプロボクサーの赤井英和が、映画初主演した作品。プロボクサーの安達は試合で頭部に瀕死の重傷を負い、ドクターストップにより引退に追い込まれる。リングへの執着が捨てられない安達は、割り切って指導者になることもできず、無謀にも選手復帰を目指す。同じく本作で監督デビューした阪本順治監督は、赤井の飾らない魅力と、コーチを演じた原田芳雄の緩急自在の演技を掛け合わせ、唯一無二のボクシング映画となった。

赤井の実際の現役最後の対戦相手である大和田正春も友情出演。赤井はその後、阪本監督の『王手』(1991)などの映画や、数々のテレビドラマに主演し、俳優として活躍し続けている。ちなみに、本作は移動式のドーム型映画館で上映するという特殊な興行形態で公開された。

1989年 / 110分

原案：赤井英和 脚本・監督：阪本順治

出演：赤井英和、相楽晴子、鷹赤兒、原田芳雄、大和武士

■ 2024年1月13日(土) 開場 13:30 開映 14:00

■ カラーレ (カーターホール)

■ 全席自由 500円

5

はみだし
TIMES

黒沢清監督は1955年生まれ、兵庫県出身。立教大学在学中に8mm映画を撮り始め、1983年に商業映画デビューした。1999年の作品「ニンゲン合格」は、現代日本における家族の実体を寓話的に描いた。異色の設定で人間を見つめる、黒沢清ならではの世界だ。

不朽の名作日本映画特集

時代が変わっても、何度見ても、色褪せることのない不朽の名作をお届けします。
現在も多方面で活躍し、人気を集める俳優たちが、
1980年～1990年代に出演した名作をご紹介します。

つぐみ

吉本ばななの小説『TUGUMI』の映画化で、牧瀬里穂が同年の映画デビュー作『東京上空いらっしゃいませ』（相米慎二監督）とあわせて、各映画賞の新人賞を独占した思春期映画の秀作。

老舗旅館を営む両親のもとに生まれたつぐみは、病弱な体質ゆえに甘やかされて育ち、その傍若無人ぶりは家族を困らせていた。従姉妹のまりあ、姉の陽子とともに過ごすことになった18歳の夏、つぐみはある出来事をきっかけに恭一という青年と出会う。

まりあ役の中嶋朋子、恭一役の真田広之や、あがた森魚、財津和夫、高橋源一郎といった個性豊かな俳優陣のなかで、不機嫌な表情が印象的なヒロインを演じた牧瀬里穂の強烈な存在感が光る。監督の市川準も本作で数々の映画賞に輝いた。



1990年 / 106分

原作：吉本ばなな 脚本・監督：市川準

出演：牧瀬里穂、中嶋朋子、白島靖代、渡辺美佐子、真田広之

■ 2024年1月14日(日) 開場 10:00 開映 10:30

■ コラーレ (カーターホール)

■ 全席自由 500円



1984年 / 109分

原作：夏樹静子 脚本：荒井晴彦 脚本・監督：澤井信一郎

出演：薬師丸ひろ子、世良公則、三田佳子、高木美保、志方亜紀子

Wの悲劇

デビュー作『野生の証明』（1978、佐藤純彌監督）で13歳にして一躍トップアイドルになった薬師丸ひろ子が、感情の微妙な動きまで熟視した長回しによる演出のなかで、大人の役者への新境地を開いた作品。その年の映画賞を多数受賞し、澤井信一郎監督の代表作にもなった。

劇団の若い研究生が、看板女優からスキャンダルの身代わりを引き受けたことから、舞台「Wの悲劇」の主役の座を得る。夏樹静子の原作を劇中劇にし、薬師丸ひろ子とヒロイン、ヒロインが演じる劇中劇の少女の三者を重層化した脚本の妙や、蜷川幸雄をはじめ多数の演劇人や芸能リポーターの梨元勝らの登場など、虚構と現実を融合させた濃密な演出が高く評価された。薬師丸ひろ子が歌う主題歌も大ヒットした、1980年代日本映画を代表する一本。

■ 2024年1月14日(日) 開場 13:30 開映 14:00

■ コラーレ (カーターホール)

■ 全席自由 500円

6

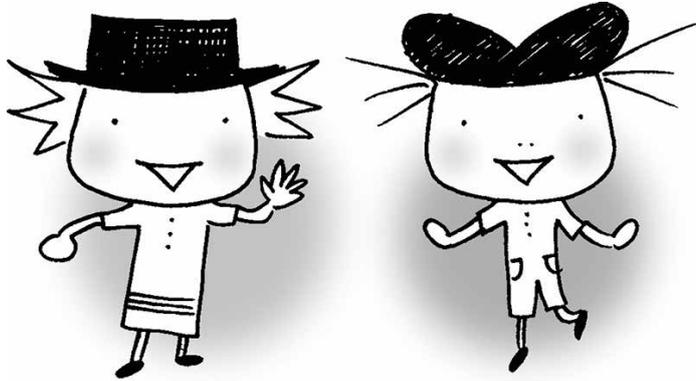
はみだし
TIMES

市川準監督は1948年生まれ、東京都出身。1991年に映画「つぐみ」を監督し、この作品で第15回報知映画賞監督賞と第45回毎日映画コンクール監督賞を受賞。2008年、脳内出血のため59歳で死去。成長期の女優を中心に据えた作品が多く、生涯で21本の映画を残した。



コラーレ・ラリー

モンゴルで出会える動物たち



- 2023年1月6日(出)～3月10日(日)
- 参加無料 …… 毎週水曜が休館

コラーレのどこかにある 15枚のカードをさがそう！

コラーレを探索するコラーレ・ラリー。今回セロリとパセリが紹介するのは、「モンゴルの動物たち」。

日本の4倍に相当する広大な国土を持つ「モンゴル」では、草原、山岳、砂漠に、モンゴル特有の動物がたくさん生きています。さて、モンゴルではどんな動物に出会えるのでしょうか。

コラーレのどこかにあるカードを探しましょう。時間制限はないので、ゆっくりとコラーレを散策しながら遊べる「カード探しゲーム」です。

- 遊び方の説明は、エントランス（入口）にあります。
- 期間中、好きな時間にまわってください。
制限時間はありません。

正解者の中から抽選で20名にセロリとパセリの「オリジナルグッズ（文房具等）」をプレゼント！

コラーレ

はじめてのドキワク体験

いろいろ挑戦、なんでも体験してみよう！



舞台照明

舞台の演出に欠かせない照明作業を体験してみましよう。
舞台照明の秘密を知れば、舞台を観るのがもっと楽しくなるはず！

講師：コラーレ・スタッフ

日時：2024年2月24日(出) 14:00～15:30

会場：コラーレ（カーターホール）

対象：高校生～大人

参加費：500円

定員：10名

持ち物：軍手、筆記用具、飲み物

※動きやすい服装でご参加ください。





カラーレ映画の森

大画面・大音響で映画を観よう！

土を喰らう十二月

喰らうは生きる。食べるは愛する。
いっしょのご飯がいちばんうまい。

料理研究家・土井善晴が初めて映画の料理に挑む、四季折々の食で綴る人生ドラマ。1978年に水上勉が記した料理エッセイから、中江裕司監督が物語を紡ぎだした本作は、人々がいつしか忘れてしまった土の匂いのする生活を思い起こさせ、人としての豊かな生き方を教えてくれる。沢田研二は、物語を凌駕する圧倒的な存在感を見せる。観客は沢田演じるツトムと十二月を体験したことに気づくだろう。



四季折々の色で綴る人生ドラマ。

作家のツトムは人里離れた長野の山荘で一人、暮らしている。山の実やきのこを採り、畑で育てた野菜を自ら料理し、季節の移ろいを感じながら、原稿をしたためている。時折、担当編集者で恋人の真知子が、東京から訪ねてくる。食いしん坊の真知子とふたり、旬のものを料理して一緒に食べるのは楽しく、格別な時間。歳の離れた恋人がいて、悠々自適な暮らしをするツトムだが、13年前に亡くした妻の遺骨を墓に納められずにいる……。

<ドラマ> 2022年/日本/111分

監督・脚本：中江裕司

出演：沢田研二、松たか子、火野正平、奈良岡朋子

■ 2024年2月4日(日) ①開映 10:00 ②開映 14:00 [①②通常上映]

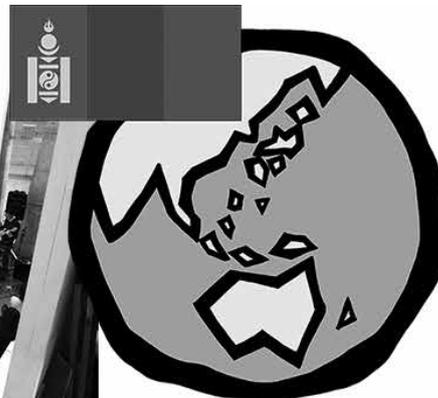
■ カラーレ (カーターホール) ■ 全席自由 一般 1,000円 高校生以下 500円



8

はみだし
TIMES

土井善晴は、和食を基礎とした料理研究家。映画「土を喰らう十二月」で、初めて映画の料理を担当した。土井いわく、「料理は何とかなるものだから大丈夫。大事なのは「器」」「何に盛るか、そこに使う人間があらわれる」とのこと。場面ごとにこだわりぬいた「器」にもご注目。



コラーレ ワールド・フェスティバル

EARTH モンゴル 2024 MOVING

2024年3月2日(土)・3日(日)

フェスティバルを裏から支えてみませんか？

「Earth Moving」は、コラーレのワールド・フェスティバルです。

毎年、世界の国や地域をひとつ取り上げ、その国の音楽を中心に、芸術・歴史・文化などを発見していきます。

2003年3月に第1回を開催し、21回目となる今回は、大草原の国「モンゴル」を紹介します。

このフェスティバルを運営するスタッフは「ボランティアによるサポーター＝実行委員」。

アナタも一緒にフェスティバルを作り上げ、裏から支えてみませんか？

フェスティバル開催日： 2024年3月2日(土)・3日(日) 「モンゴル」を紹介します。

活動内容（準備段階）： 企画立案、各種製作、広報 他
週に1回程度の会議があります。参加できる範囲で大丈夫です。

活動内容（本番当日）： 受付、場内整理、カフェの接客、雑貨の販売 他
数時間程度の参加でも大歓迎！

参加資格： どなたでも！

募集期間： 今日から1月末まで



●お申し込み・お問い合わせ● 黒部市国際文化センター コラーレ
〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 tel. 0765(57)1201 <http://www.colare.jp/>

9 はみだし TIMES 日本では絵本として知られている「スーホの白い馬」は、モンゴルに伝わる民話。馬と少年スーホの哀切な物語と、民族楽器「馬頭琴」の由来が描かれている。モンゴルの大平原を舞台に雄大に描いたこの絵本は、国際的評価を受けている。

2023. 12 師走

◆下記は一般公開されているイベントです。

招待者や関係者だけの、参加を限定するイベントは掲載していません。

◆日時・料金・内容等は変更になる場合がございます。詳しくは各主催者にお問い合わせください。

◆入場料は前売り価格を表記しています。当日価格がある場合もございます。

日	イ ベ ン ト	会 場	開 演	入 場 料	主 催 者 名	問 い 合 せ
10月7日(土) ～12月24日(日)	コラーレ・ラリー (カード探しゲーム) 「防災グッズ」	エント ランス		無 料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
12月1日(金) ～4日(月)	みらい★アート (10:00～16:00) (初日 13:00 から、最終日 15:00 まで)	展示室	10:00	無 料	黒部市福祉課	0765-54-2502
12月2日(土)	富山大学付属病院 × 黒部市民病院 市民公開講座	カーター ホール	13:00	無 料	富山大学付属病院 黒部市民病院	076-434-7808
12月2日(土)	クラシックCDコンサート	リハー サル室	15:00	無 料	中野恵一	080-1952-5692
12月3日(日)	映画の森「ぼけますから、よろしくお願 いします。おかえり お母さん」	カーター ホール	① 10:00 ② 14:00	一般 1,000 円 学生 500 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
12月3日(日)	コラーレ・マーブルステージ コラーレ・ココロ合唱隊	エント ランス	12:45	無 料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
12月8日(金) ～12日(火)	稲澤廣明 水彩画展「路」 (初日は 12:00 ～ / 最終日は～ 16:00)	展示室	9:30 ～ 18:00	無 料	アトリエ Zenkichi	080-1950-9896
12月9日(土)	パフォーミングアーツのエントランス 木場大輔 (胡弓) 日原暢子 (箏)	マルチ ホール	14:00	一般 3,000 円 学生 1,000 円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
12月10日(日)	鹿熊留美ピアノ・エレクトーン・ リトミック教室 クリスマス会	マルチ ホール	11:00	無 料	鹿熊留美	0765-54-3910
12月16日(土)	ちびっこきらら保育園 生活発表会	カーター ホール	8:45	無 料	ちびっこきらら保育園	0765-54-5177
12月17日(日)	第 21 回 新川地区高等学校ダンス発表会	カーター ホール	14:00	無 料	新川地区高等学校 体育保健学会	0765-72-1145 入善高校
12月24日(日)	アマービレ・ピアノ教室 第 16 回クリスマス・コンサート	マルチ ホール	13:00	無 料	アマービレ・ピアノ教室	0765-57-0347
12月24日(日)	リトル・ミュージシャン ウインターコンサート	カーター ホール	13:30	無 料	リトル・ミュージシャン	090-8965-8809 大谷
12月29日(金) ～1月3日(水)	コラーレ年未年始休館					

2024.

01

睦月

◆下記は一般公開されているイベントです。

招待者や関係者だけの、参加を限定するイベントは掲載していません。

◆日時・料金・内容等は変更になる場合がございます。詳しくは各主催者にお問い合わせください。

◆入場料は前売り価格を表記しています。当日価格がある場合もございます。

日	イベント	会場	開演	入場料	主催者名	問い合わせ
12月29日(金) ～1月3日(水)	コラーレ年末年始休館					
1月6日(出)～ 3月10日(日)	コラーレ・ラリー (カード探しゲーム) 「モンゴルで出会える動物たち」	エントランス		無 料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
1月7日(日)	令和6年 黒部市 20歳を祝う式	カーターホール	10:00	無 料	黒部市 黒部市教育委員会	0765-54-2764
1月14日(日)	黒部川・水のコンサート & フェスティバル「感謝の集い」	マルチ 展示室 ほか	9:00 ～16:00	無 料	黒部川・水のコンサート & フェスティバル実行委員会	0765-52-0238
1月13日(出)	映画の森 (優秀映画鑑賞推進事業) ①ニンゲン合格 (1999年) ②どついたるねん (1989年)	カーター ホール	① 10:30 ② 14:00	各回 500円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
1月14日(日)	③つぐみ (1990年) ④Wの悲劇 (1984年)		③ 10:30 ④ 14:00			
1月20日(出) 21日(日)	第11回 黒部市年賀状展 (10:00～16:30 / 最終日 16:00まで)	展示室		無 料	黒部市芸術文化協会	0765-52-1755

2024.

02

如月

◆下記は一般公開されているイベントです。

招待者や関係者だけの、参加を限定するイベントは掲載していません。

◆日時・料金・内容等は変更になる場合がございます。詳しくは各主催者にお問い合わせください。

◆入場料は前売り価格を表記しています。当日価格がある場合もございます。

日	イベント	会場	開演	入場料	主催者名	問い合わせ
1月6日(出)～ 3月10日(日)	コラーレ・ラリー (カード探しゲーム) 「モンゴルで出会える動物たち」	エントランス		無 料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
2月4日(日)	映画の森「土を喰らう十二カ月」 出演：沢田研二、松たか子 ほか	カーター ホール	① 10:00 ② 14:00	一般 1,000円 学生 500円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
2月4日(日)	コラーレ・マーブルステージ 西村孝徳 & 箏演奏グループ Woal	エントランス	12:45	無 料	黒部市国際文化センター	0765-57-1201
2月24日(出)	はじめてのドキワク体験♪「舞台照明」	カーター ホール	14:00	500円	黒部市国際文化センター	0765-57-1201

11

はみだし
TIMES

平安時代、新年には長寿を表す縁起のよい松を家に飾った。そして江戸時代、お正月に年神様を導くための道しるべとして、門松を飾るようになった。「松は千歳を契り、竹は万代を契る」ことから、依代(神の宿る場所)が永遠に続くことを願って、門松に松と竹が選ばれている。

ニッポンの弦楽器の音色を味わう時節到来

小野木豊昭の 古典空間への誘い

♪秋の夜長を鳴き通す ああ、おもしろい虫の声

今年はこのような秋の趣を味わう余裕もなく一気に冬がやってきたようです。

この「COLARE TIMES」12月号が発行される11月25日前後は、二十四節季という曆に照らすと「小雪」(雪が降り始める頃)、さらに七十二候という曆では「虹蔵不見」(陽の光も弱まり、虹を見かけなくなる頃)となります。春夏秋冬の各季節を六つに分けて、1年を二十四等分……それぞれに相応しい季節名が付けられているのが「二十四節季」。さらに三等分して1年を七十二等分したものが「七十二候」です。花が咲く、虫や鳥が鳴くなど、自然の変化を敏感に受け止めながら生活が営まれていた頃がありました。

コラーレではお馴染みの公演が行われる時節となりました。12月9日(土)、コラーレのマルチホールにて「パフォーミングアーツのエントランス vol.7 胡弓&箏」が開催されます。今回は“ニッポンの擦る楽器と弾く楽器”をテーマに、胡弓奏者・木場大輔さんと箏奏者・日原暢子さんが、楽器の特徴をお伝えしつつ、各楽器の代表曲から富山民謡、そしてお馴染みの曲までを披露する……言わばレクチャー付き演奏会です。

楽器は一般的に「管・弦・打楽器」と3種類に大別されますが、日本では「吹き物」「弾き物」「打ち物」と言われてきました。「弾き物」には、「抱えて弾く楽器」と床などに「伏せて弾く楽器」があります。「抱えて弾く楽器」は、さらに「弦を撥く楽器(撥弦楽器)」と「弦を擦る楽器(擦弦楽器)」に分けられます。抱えて弾く撥弦楽器として、琵琶、三味線などが挙げられますが、胡弓は日本特有の擦弦楽器になります。

胡弓は、小さな三味線のような楽器に張られた糸(弦)を、馬の尻尾の毛を緩く張った弓で擦って演奏します。メロディを笛のように“伸びる音”で表現でき、雅楽の笙のような重音も出せる魔法の楽器です。ヴァイオリンのように弓の角度を変える代わりに楽器をぐるりと回転して弓に当たる弦を選ぶ奏法も注目点です。三弦胡弓と四弦胡弓がありますが、今回木場さんは両楽器共に奏でます。胡弓が江戸時代初期には存在していたことは屏風絵などから明らかなのですが、伝来に関する詳細ははっきりと分っていません。

何と言っても、富山県を代表する民謡「おわら節」と「麦屋節」で胡弓が大活躍することはご存じの通りです。チューリップ、雷鳥、ブリ、ホタルイカ、白エビ……と並んで、胡弓は富山県を代表する楽器と言っても過言ではありません。胡弓がこれだけ身近な地域は全国的にも珍しいと思われま

す。「県花」としてチューリップが制定されているように、胡弓を“県を象徴する楽器”「県器」として制定なさることを私は提案します。

一方「伏せて弾く楽器」を代表するのが箏。右手親指、人差し指、中指に爪を付けて弦を撥く「撥弦楽器」です。箏に関しては「COLARE TIMES」2021年5月号に「箏さまぎま」と題して寄稿しましたが、今回は十三弦の伝統的な箏と、近年開発され若い演奏家を中心に拡がりつつある二十五弦箏、2種類の箏の音色を楽しむことができます。

12月9日は、二十四節季では「大雪」(本格的に雪が降り出す頃)、七十二候では「閉塞成冬」(天と地が塞がり真冬になる頃)となるそうです。温暖化が進行する現在、幸か不幸か寒さや雪に妨げられることはなさそうです。ご来場いただき、ニッポンの弦楽器の音色を心ゆくまでお楽しみください。

ニッポンの擦る楽器と弾く楽器
木場大輔 胡弓
日原暢子 箏

パフォーミングアーツのエントランス vol.7
胡弓 & 箏
(木場大輔・日原暢子)

2023年 12月9日(土) コラーレ (マルチホール)
開場 13:30 開演 14:00

全席自由 (ドリンク付) ●当日: 各+300円
【一般】3,000円 【高校生以下】1,000円
【障がい者手帳をお持ちの方】2,500円

■プレイガイド: コラーレ、富山メルシー、チケットぴあ (セブンイレブン、ファミリーマート等) Pコード 255-122

富山県国際文化センター コラーレ <http://www.colare.jp/>

パフォーミングアーツのエントランス
木場大輔 (胡弓) & 日原暢子 (箏)

2023年12月9日(土) 開場 13:30 開演 14:00
黒部市国際文化センター コラーレ (マルチホール)

小野木豊昭 おのぎ・とよあき

神奈川県出身。1990年に伝統芸能企画制作オフィス「古典空間」を設立。東京都オリンピック文化プログラム検討部会専門委員などを歴任。現在、船橋市文化芸術ホール芸術アドバイザー、船橋市文化振興推進協議会推進委員、(公社)全国公立文化施設協会コーディネーター、共立女子大学文芸学部非常勤講師、他。

其の百十

目からウロコ



第16代 黒部市国際交流員

ルーカス・カーマイケル・タナカ

Lucas Jiro Carmicheal-Tanaka

アメリカ ミネソタ州セントポール出身。

2023年8月から、黒部市の国際交流員。

趣味：読書、ゲーム、アーチェリー

日本とアメリカの教育

今年の10月、アメリカのジョージア州メーコン・ビブ郡の高校生が、姉妹都市交流研修事業として黒部市を訪問しました。アメリカの高校生にとっては日本の学校は少し珍しいかもしれませんね。なので今回は、日米の高校レベルの公教育制度の教科課程を少し比べてみたいと思います。

まず、日本の多くの学校は「学年制」で、生徒は学校側がそれぞれの学年で必要だと決めた単位を取るために授業を取りますね。いくつかの授業を自由に選べることもありますが、同級生は大体みんな同じスケジュールで勉強しています。教科書は国の検定を受けた物が、どの学校でも使用されているし、基本的な教育には住む所などで大きな差はないです。やはり生徒達に授業の選択の自由が少ないと能力が伸ばせないかもしれませんが、ほとんど皆平等に教育を受けられるのは大きな利点です。

一方、アメリカの高校は大学と同じシステムで「単位制」であるため、卒業に必須な単位さえ取れば、どの学年でその単位を取るかは自由です。もちろん卒業するための義務課程もありますが、その卒業単位を取るための選択肢がいくらでもあります。まず、選択科目の数がたくさんあります。例えば、私の出身校では、心理学、地質学、欧州歴史学、経済学、米国政治と政府学、コンピューター科学、美術史などの授業をとることが可能でした。もちろん美術、音楽、体育系もありました。選択科目を一人一人好きなように選ぶと、同じスケジュールを持っている同級生は減多にいません。そして、選択科目以外にも、それぞれの科目が上級と普通レベルに分けられていて、どのレベルに入るのかは生徒本人の選択になります。だから自分の能力を試したい1年生が大学のようなコースに入る事も出来ます。

しかし、アメリカの教育は自由が多い一方で、平等に対する欠点もよく考察しなければいけません。私の出身校では、上級レベルと普通レベルの授業の質が等しくなかったと思います。その授業の内容、教材、先生も違った上に、周りのクラスメートの質も変わります。やはり、ほとんどの生徒達が優等生である場合と、逆にほとんどの生徒達が勉強に集中しない生徒である場合とでは、学習環境に差が出るでしょう。それに、自分の経験からしても、同じ学校に通っても受けられる教育が等しくない場合も多いと思うんです。ただ、やはり生徒の能力や可能性を伸ばせるのが、大きな利点です。もう一つは、日本と違い、アメリカは州や地方によっても教育制度に多くの差があります。資金だけではなく、授業の内容も変わります。例えば、アメリカの南北戦争が教えられている時、南部から教えられているかどうかによって内容に大きな影響もあります。



個人的には、日本の国民がみんな平等に教育を受けられる点と、アメリカで能力に合わせた授業を取れる点を、組み合わせたとような教育が可能であれば、理想的ではないかと思います。だから米国も日本も教育制度を改善したいと考える時、お互いに目を向けると問題を考え直すヒントが得やすくなるのではないのでしょうか。

卒業式の前の撮影、私とお姉ちゃん。

橋爪功 朗読劇「化粧」

開催日時 | 2023年9月18日(月) 開場 14:30 開演 15:00

会場 | 黒部市国際文化センター コラーレ (カーターホール)

キャスト | 橋爪功
オープニングアクト：ドラマキッズ、ココロ合唱隊

- 来場者の声
- 橋爪さんの役によって変わる声にどんどん引き込まれていきました。次の機会があれば、もっと前の席に座って観たいと思いました。
 - とても楽しめました。初めての朗読劇でした。黒部でこのような素晴らしい劇が観られて幸せでした。一生の宝物です。
 - 人の哀しさや、所々に感じるユーモア、言葉の温かみを感じました。コラーレ・ドラマキッズもワークショップがあつて良かったですね。
 - 橋爪さんの声が素晴らしいです。優しく温かみがあつて、時に艶めかしく色気のある声に酔いしれました。
 - 空想と現実がシンクロしながら進んでいく舞台に引き込まれました。理想と現実、様々な人の感情が入り交じった、心に残る舞台でした。
 - さすがの表現力。朗読劇とありますが、一人数役の人物や特徴が次々と見てとれて、物語の中に引き込まれていきました。
 - いつもどんなお芝居を見せてくださるのかとっても楽しみです。

コラーレ・プロデュース
橋爪功 朗読劇
井上ひさし
化粧

2023 9/18 月曜
コラーレ (カーターホール)
開場 14:30 開演 15:00

一般 3,500円
高校生以下 1,000円
障がい者優待料あり 3,000円

TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207

♪ Reports ♪ 公演のご報告 ♪

コラーレ・ココロ合唱隊 26th コンサート

開催日時 | 2023年10月29日(日) 開場 13:30 開演 14:00

会場 | 黒部市国際文化センター コラーレ (カーターホール)

出演 | ココロ合唱隊 (合唱)、河村はるみ (指揮)、橋本美香 (伴奏)
ゲスト：藤田 千穂 (ヴァイオリン)、藤井 亜里沙 (ピアノ)

演奏曲目 | ♪ ロンドン橋 ♪ 故郷の空 ♪ ピクニック ♪ 蛍の光
♪ アニーローリー ♪ 富山県民の歌 ♪ ふるさとの空 他

- 来場者の声
- 子供たちのかわいくてきれいな歌声に癒やされました。知っている曲から、今まで知らなかった「富山県民の歌」も聴けました。
 - 毎年いろいろなテーマを考えて構成され、楽しく聴かせていただきました。きれいな歌声に感動しました。来年も楽しみにしています。
 - 手話を交えた「世界に一つだけの花」が良かったです。



コラーレ
ココロ合唱隊
27th コンサート

ココロ弾む、歌声。
ココロから歌が飛び出す子どもたち。本舞台の歌声を大きくて耳に響かせる。聴くより心で響かしく、風のように真やかな歌声が、あなたたちのココロに響きます。

2023年10月29日(日) 開場 13:30 開演 14:00
黒部市国際文化センター コラーレ (カーターホール)

一般 1,000円 (18歳以上)
高校生以下 500円 (18歳未満)

TEL.0765-57-1201 FAX.0765-57-1207

カラーレ倶楽部のススメ

入会した日から、おトクがいっぱいの『カラーレ倶楽部』！

入会費：3,000円

期間：お申し込み日から「2025年11月2日」まで

特典：①指定チケットを一般前売より早く座席予約。

②カラーレ主催のチケットを10%割引で。

③「COLARE TIMES」が、ご自宅に届きます。

その他特典いっぱい、ご入会をお待ちしております。

お友だち登録
お願いします

ホームページ公式サイト



LINE 公式アカウント



カラーレが企画・制作するすべてのイベントは、
黒部市の助成により、低価格でお楽しみいただけます。



イベントの実施状況（中止、延期、変更等）を
ご確認ください。

カラーレの応援団

YKK (株) (株) 植万
黒部市タクシー協会 (株) ニイカワポータル
(株) 日本空調北陸 (株) ビーマックス

アトリエ Zenkichi 水彩画教室 (株) イイダ
(株) イリス 魚津印刷 (株)
内山ピアノ・エレクトーン教室 (株) エムエスピー
大川都バレエ教室 大高建設 (株)

カーメンテナンス朝倉 川端鐵工 (株)
協和印刷社 (株) 桑山
小林精機 (株) 桜井建設 (株)

(株) SALVA (株) 島自動車整備工場
(株) すがの印刷 スタジオ 330
ダイヤテックス (株) (株) トヨックス
(有) 中坪造園 長田絹子税理士事務所

中野工業 (株) (有) はなと
北星ゴム工業 (株) 北陸機材 (株) 黒部営業所
(株) 毎日映像音響システム 丸茂電機 (株) 名古屋営業所
(有) 村宗 森平舞台機構 (株)
ヤマハサウンドシステム (株) 吉枝工業 (株)
(株) YKK ツーリスト

(有) アートジェイ / (株) 四十物昆布 / 居酒屋 胡蝶
今村ピアノ調律事務所 / エコール・ドゥ・フルール マサコ
大阪屋ショップ / キッサ 狐狸庵 / ギャラリー&カフェ YASUKO ハウス
黒部クリーン (株) / コーヒーのとみかわ / (株) 昌栄堂
(株) セットアップ / 小さなカレー工房 カントリーキッチン
東洋ゼンマイ (株) / (有) 壁装タツヒロ / (株) ほくつう 黒部営業所
北洋の館・丸中水産 (株) / 北陸総合警備保障 (株)
北陸電気工事 (株) 新川支社 / ホテルアクア黒部 / (株) 堀内商会
松倉呉服店 / 丸田石材工業 (株) / (株) モリ美容院 / 横山冷菓 (株)

魚津蟹気楼太鼓 / 銀盤酒造 (株) / 神谷酒店 / 平野工務店 (株)
皇国晴酒造 (株) / (株) 明文堂プランナー・明文堂書店



■開館時間 9:00 ~ 22:30 (土曜日~ 23:00)
■休館日 毎週水曜日 (祝祭日の場合は開館)

レストラン Pas de deux 閉店のお知らせ

2023年11月27日(月)をもって閉店することとなりました。
これまで長きにわたりご愛顧いただき、ありがとうございました。
カラーレのレストランに関して、再開の時期は今のところ未定ですが、
決まり次第、HP や SNS 等で改めてご案内いたします。

公益財団法人 黒部市国際文化センター

〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 TEL.0765(57)1201 FAX.0765(57)1207

URL ◆ <http://www.colare.jp/> E-mail ◆ info@colare.jp



公益財団法人黒部市国際文化センターは2022年1月、SDGs宣言をしました。
すべての人に芸術文化の鑑賞・参加の機会を提供し、豊かで潤いのある生活を支援します。